

資料1 ページ 番号	事業 番号	事業名	質問	回答	担当課
1	1	利用者支援事業	事業内容を具体的にお教えてください。	事業を実施している「街なか子育てひろば」に利用者支援専門員を配置し、子育てに対する悩みや不安を軽減できるよう相談に応じ、対応困難な相談等は関係機関と連携を図り、利用者に必要な援助ができるよう支援を行っております。また、子育て親子のニーズを把握し、必要な支援の情報集約、提供を行っております。	子育て支援課
1	1	利用者支援事業	市民に向け、この事業のPRはいつどのようにされているのかお教えてください。 また、この事業の内容が書かれたパンフレットなど配布物があれば、見せてください。	事業の運営委託を行っている団体ホームページでの周知や、飯塚市ホームページ等での周知を行っております。また、街なか子育てひろば・子育て支援センターのパンフレットにおいても周知を行っております。	子育て支援課
1	2	乳児院の設置	平成30年度に「関係団体と設置に向けた協議を行った。」とありますが、いつどこでどのような関係団体と協議を行ったのか、具体的に教えてください。	新規事業に係る実施計画策定及び新年度予算要求時期に、市関係部署のほか児童相談所と協議・検討を図りましたが、具体的な計画までには至りませんでした。	子育て支援課
1	2	乳児院の設置	事業内容と今後の方針(概要)欄に2行目に、「乳児等を入院させて」とありますが、「乳児等を入所させて」『入所』ではありませんか？	児童福祉法第37条に「乳児院は乳児を入院させて、これを養育し…」という表現に則しています。	子育て支援課
1	3	家庭児童相談	平成30年度に3名になり、平成31年度は4名になっているようですが、雇用条件を教えてください。また、来年度からは家庭児童相談員は会計年度任用職員になるのでしょうか？ そうなると雇用条件や給与、福利厚生はどのようになりますか？	平成30年度 非常勤嘱託職員(月17日勤務)3名 平成31年度 非常勤嘱託職員(月17日勤務)3名、臨時職員1名 また、令和2年度より会計年度任用職員になります。詳細な雇用条件等は、現在担当部署で関係例規等の改正の準備をすすめており、改正後に対象者へお知らせすることになっております。	子育て支援課
1	7	乳幼児健康診査	1歳6か月児健診時に、2歳児のフッ素塗布は行っていますか？ 3歳児健診では視覚スクリーニング検査を行っていますか？ 行うことでどのようなメリットがありますか？ 実績があれば、具体的な数と事例を教えてください。	乳幼児健診ではフッ素塗布は実施していません。 3歳児健診では、平成30年度より目の検査機器(スポットビジョンスクリーナー)を導入しています。詳細な目の状態を把握することが可能で、その時に印刷した検査結果を持って医療機関を受診することで医師に目の状態を伝えることができます。 対象児1183人のうち1127人に検査実施済 眼科への紹介状発行数149人 眼科受診児数100人のうち「経過観察」及び「異常あり」の率82%	健幸・スポーツ課

資料1 ページ 番号	事業 番号	事業名	質問	回答	担当課
1	7	乳幼児健康診査	高い受診率である一方、未受診者にはどのような傾向がありますでしょうか。さらなる受診率向上や未受診者の支援について、具体策があればご教示ください。	未受診者の傾向としては一概には言えませんが、一例として集団ではなく個別に病院で健診受診(有料)されている場合や、様々な家庭の事情で受診されない場合もあります。保健センターでは、未受診の方に次回ご案内の電話入れや家庭訪問(場合によっては夜間訪問)の実施及び保育園等でお子さんの発達の確認を行っています。さらなる受診率向上については、現状の数値を維持することも難しいところですが、例えば、健診受診された場合になんらか付加価値を与える事などがあると思います。	健幸・スポーツ課
2	9	予防接種	筑豊地区は全体的に接種率が低い傾向にありますが、飯塚市の課題や改善策があれば教えてください。	現状において、福岡県内で他市と比較のできる予防接種率はMRのみです。飯塚市は、1期は国の数値を上回っていますが、2期は下回っている現状です。どの市町村も同様だと思いますが、予防接種未接種のご家庭に定期予防接種の必要性を理解してもらい、接種率を向上させることが課題です。母子事業のなかで未接種のご家庭に対して予防接種の必要性を説明したり、接種勧奨を適宜実施していますが、なかなか改善しない状況です。今後は医療機関と連携をとって予防接種を勧めてもらう関係性づくりが必要ではないかと考えます。	健幸・スポーツ課
2	12	出産子育て事業	マタニティ教室、両親学級の実施日時・内容がわかるようなものをお見せください。	飯塚市ホームページ(「健康・福祉・子育て」_「妊娠・出産」_「妊娠」_「マタニティ教室・両親学級」)に掲載しておりますので、ご確認ください。	健幸・スポーツ課
3	19	養育支援訪問事業	実際に訪問しているのはどのような資格を持ったかたになりますか？平成31年度目標には、年間訪問数36人となっておりますが、延べ人数ではないということですか？平成31年度実施予定には、70世帯 延べ件数120件となっております。年間訪問数36人との矛盾はありませんか？また、平成30年度実施状況が94世帯延べ件数161件なのに、平成31年度実施予定は70世帯120件とかなり数字を落としています。根拠はなんですか？	養育支援事業の訪問につきましては、家庭児童相談員と保健師で訪問を行っています。平成31年度目標にある36人につきましては、本計画策定当初において計画最終年度である平成31年度の目標数値を設定したものであります。実際は約2倍の70世帯になっている状況です。平成31年度実施予定につきましては、平成28年度から平成30年度までの3か年平均の数値となっております。	子育て支援課
4	29	要観察幼児への対応	平成30年度の実施状況には、「保健センターの巡回訪問年2～4回」になっていますが、どの保育所・幼稚園・こども園で実施されているのか、平成26年度と30年度の実績を教えてください。	平成26年度については、公・私立保育所・こども園37園で実施しております。内訳は、公立10(保育所7・こども園3)、私立27(保育園17・幼稚園10)で、回数は年間合計80回となっております。平成30年度については、公・私立保育所・こども園36園で実施しております。内訳は、公立6(保育所4・こども園2)、私立30(保育園19・こども園5・幼稚園6)で、回数は年間合計86回となっております。	子育て支援課

資料1 ページ 番号	事業 番号	事業名	質問	回答	担当課
8	82	スクールカウンセラー等配置事業	<p>県費市費合わせてスクールカウンセラーが12名いるということは、中学校区に1人いるということでしょうか？スクールカウンセラーは非常勤だと思いましたが、1小学校・1中学校からみると、スクールカウンセラーは週に何日、何時間、小学校・中学校にいますか？また、この事業の周知はどのようにしていますか？周知に使っているちらし等がありましたら、見せてください。平成26年度と平成30年度の具体的な相談件数、相談人数、相談場所を教えてください。</p>	<p>○県費のスクールカウンセラーは、非常勤講師として、原則中学校校区に1名配置され、週4時間～8時間の配置となっています。具体的には、1週間のうち1回、4時間(2回)、8時間(1回)配置されます。小中学校が連絡を取り合いながら教育相談を実施することになっています</p> <p>○周知については、各学校に配置されているスクールカウンセラーが作成する「教育相談だより」等により、全校生徒を通じて保護者へお知らせしています。</p> <p>○市費のスクールカウンセラーは、5名を講師として市役所6階の教育研究所に配置しています。市内の小中学校の要請により、教育研究所又は各学校で教育相談を実施しています。周知については、4月にリーフレットを作成し、各学校に配付し全校生徒を通じて保護者へお知らせしています。</p> <p>○市費のスクールカウンセラーの平成26年度の相談件数は886件、平成30年度の相談件数は1470件、相談場所は各学校が主たる相談場所となっています。</p> <p>○県費については、福岡県の事業ですので相談件数は不明です。</p>	学校教育課
14	144	自校方式給食調理場の施設整備	<p>事業内容と今後の方針の最後の2行は必要でしょうか？自校方式と民間委託は別の問題だと思います。残される場合は、「安定的に提供している」というのは、どういうことを指すのでしょうか？</p>	<p>民間で出来ることは民間でという流れになっていることと、業務員が少なくなっていることから専門知識を持っている調理職員が今後いなくなることが考えられます。一方、委託業者は調理業務を専門にしているため専門知識があり、給食の質を確保することが出来ると考えられます。そのため、業務員がいなくなっても安定的に給食を提供していくために、計画的な民間委託が必要となると考え、事業内容と今後の方針を設定しております。</p>	学校給食課
14	145	ピア・サポート事業	<p>自己有用感と自己肯定感が同義語として書かれているようですが、説明をお願いします。</p>	<p>【自己肯定感】 自尊感情とも呼ばれるますが、自分自身を認め前向きに捉える感情のこと。</p> <p>【自己有用感】 自分が他の人の役に立った。喜んでもらった…などの他者の存在なしには生まれてこない感情で「自尊感情」、「自己肯定感」とは異なります。(国立教育施策研究所)</p> <p>自己有用感の高まりが、自己肯定感の高まりにつながっていく。自己有用感とは、自己肯定感(自尊感情)を高める要因の一部であるといえます。</p>	学校教育課